

広報 おおの

平成5年(1993年)

9月号
No.576



兄ちゃん これな～に
うぐピーだよ!!

特 集

大野市シルバー 人材センター



▲ふれあい公園で草取り

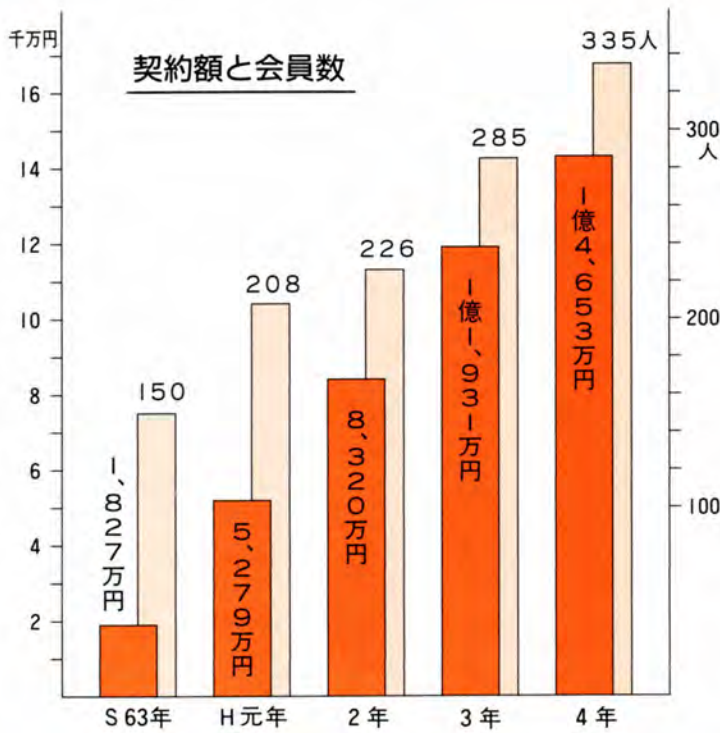
▼福祉施設で入浴の手伝い



生涯、 生き生きと

地域に役立つ喜びを

わが国は、「人生八十年時代」が到来したといわれ、今も速いスピードで高齢化が進んでいます。定年退職後の余生は、誰もが健康で充実した生活を送りたいと考えています。シルバー人材センターは、こうした労働意欲の旺盛なお年寄りに、就業の機会を提供するための組織です。働くことによって友だちができ、地域社会に貢献できるという生きがいがあります。あなたの豊かな知識と経験を、まだまだ生かしてみませんか。



平成四年度実績

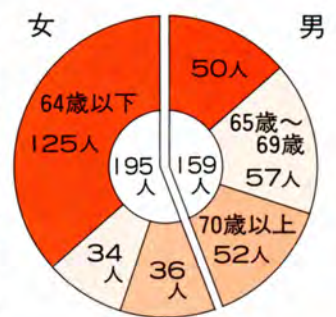
年間契約額は一億五千万円
受注も当初の六倍に急増

シルバー人材センター（高齢者事業団）は、昭和六十一年から公益法人として制度化され、会員の総意によって民主的に運営されています。もちろん、営利を目的とした団体ではなく、高齢化社会を支える公共的な役割を持ち、国や地方公共団体からの積極的な指導や援助を受けています。大野市シルバー人材センターは、昭和六十三年五月十六日に発足。平成四年十月には国庫補助団体の指定を受け、職員数も五名に増えて運営体制が強化されました。初年度

シルバー人材センターが依頼を受ける仕事は、清掃や除草などの軽作業が最も多く、全体の約六〇%を占めています。次いで庭木のせん定や大工などの技能職（一九%）です。依頼先は、民間企業が約六割ですが、一般家庭からの依頼も約三割を占めるほか、公共団体からの依頼も増えています。

企業や一般家庭の
軽作業などが大半

平成四年度中の受託件数は約二千件で、前年に比べて四三・五%増加しています。年間の契約金額は、約一億五千万円。このうち、事務費や材料費を除いた会員への配分金は一億三千七百万円で、一人平均約四十七万円の収入となりました。



お年寄りにとって、健康で仲間といっしょに働けることほど幸せなことはない、そのこと自体が生きがいでもあります。シルバー人材センターでは、労働意欲の旺盛なお年寄

講習会や研修会で
就業の開拓と安全確保を

りを対象にした講習会や研修会も実施しています。刃物研ぎ機や草刈機などを安全に取り扱うための講習会、的確に効率的な作業を身につけるための庭木せん定・家庭介護などの講習会には、多くの会員が参加しています。



センター理事長
川田岩男さん

気軽にご利用を
シルバー人材センターも今年で六年目を迎えました。国や県、市のご支援により、年々順調な業績を積

み重ね、現在は三百五十人の会員を有しております。当センターは、定年退職後も自分の知識や技能、経験で社会に貢献するための団体です。健康で働く意欲のある人ならどなたでも会員になれます。ぜひ一度、センターへお越しください。市民のみなさんも気軽にご利用くださるようお願い申し上げます。

人材センター



仕事を提供します お役に立ちます

シルバー 人材 センター

配分金の支払い
仕事の提供

仕事に従事

会 員



保 険

仕事に従事している間の傷害は、団体保険による補償が受けられます。

報 酬

自分で働いた仕事量に応じセンターから配分金が支払われます。

仕 事

入会時に希望職種を登録しておき、発注があったときはセンターから連絡します。

会 費

入会時に、年会費千円を収めていただきます。

入 会

所定の入会申込書をシルバー人材センターに提出すれば会員になります。

資 格

おおむね六十歳以上で、働く意欲のある健康な人なら、会員になります。

豊かな知識や経験を生かせる 仕事はいろいろあります

■技能を必要とする分野

- ふすま張り
- 大工仕事
- 庭木せん定



■屋内外の軽作業

- 公園清掃
- 除草・草刈り
- 樹木消毒



■管理分野

- 建物
- 駐車場
- 自転車整理



■事務分野

- 一般事務
- あて名書き
- 受付事務



■サービス分野

- 付添い介護
- 家事
- 子守・留守番



発注者

こんな仕事を
引き受けます

- 一日三時間とか週三日といった、常用雇用になじまない仕事
- 専門業者に頼むほどでもない、ちよつとした仕事
- 人を雇うほどでもないが、一時的な作業が必要となり、人手が足りないとき



公共



民間



家庭

契約金の支払い
仕事の発注

仕事に従事

大野市シルバー

大野有終会館2階
☎ 66・0069



世間が広くなりました

シルバーで働いている知人から紹介され、三年前に入会しました。大工仕事や雪囲い、草刈りなどに従事しています。草刈りなどに従事してはいますが、すぐに来てくれるとたいへん好評です。多くの人と顔見知りになることができ、つきあひも増えて世間が広がりました。



寺西 甚助さん
(68歳・友兼)

生きがいを感じます

国家公務員を退職後、チラシを見て入会しました。若いころに表具店で働いていたので、ふすま張りには自信があります。テント屋や電気店のお手伝いにもいきます。発注先では、とても喜んでもらえるので、生きがいを感じながら仕事をしています。



森永 静さん
(65歳・下郷)

私なりに張り切っています

限界まで続けます

友だちからシルバーのことを聞き、お世話になっていきます。現在、福祉施設でお年寄りの入浴介護や部屋の清掃を受け持っています。介護は重労働ですが、勉強にもなりますし、顔馴染みのお年寄りもできて楽しく働いています。限界まで続けたいと思います。



帰山 美子さん
(64歳・菖蒲池)

仲間との親睦が楽しみ

ショッピングセンターを退職後、「広報おの」でシルバー人材センターのことを知って登録しました。各種イベントの手伝いや庭木のせん定などをしています。仲間といっしょに親睦旅行に行くのがとても楽しみです。ずっと続けたいと思っています。



米村 強さん
(66歳・富島)

仕事ぶり太鼓判

春になると、庭の草取りをお願いしています。広報紙でシルバーのことを知って依頼、毎年二人の女性が来られます。仕事ぶりは、とてもいいねいです。これからもお願いしたいと思いますが、健康にも十分気をつけてください。



宇野 忠雄さん
(83歳・元町)

期待しています

いきいきと楽しそう

シルバーの方には、入浴の手伝いや部屋の掃除をお願いしています。よく気がついてこまめに働いてくれますし、お年寄りの扱いが上手なので助かります。仕事は決して楽ではありませんが、生きがいを感じておられるようです。



前川 勲さん
(聖和園総主任)

最優秀賞

「水の湧くまち お寺まち」

山内 幸雄 (勝山市)

- 一 みどりのお山の お城さん
白い化粧が よく似合う
朝日をあびて きらきらと
夕陽をうけて 真っ赤か
みんなに幸せ とどけます
- 二 くんでも尽きぬ お清水さん
こんこん湧きでる あふれでる
ゆらゆらゆれて カガやいて
両手ですくって 飲みました
イトヨも並んで みています
- 三 七間通りの 朝市は
お話とんとん はずみます
笑顔が生まれて 輪になって
お空に虹を 咲かせます
あしたは誰に あえるでしょう
- 四 大きなお屋根が 行儀よく
お肩を並べて 背くらべ
ゴーンと鐘が 鳴りわたる
ここは寺町 お寺町
しっとりしずかな 通りです

優秀賞

「誰かに」

玉村久美子 (今立町)

- 一 誰かに 教えてあげたいの
今すぐ 教えてあげたいの
水と空気の おいしさを
人の心の めくもりを
カガやく光の まぶしさを
野に咲く花の やさしさを
いっぱい 教えてあげたいな
みんなに 教えてあげたいな
- 二 誰かに 聞かせてあげたいの
どこかで 聞かせてあげたいの
小鳥のさえずり 虫の声
仕事に精出す 機之音
祭りばやしの 笛 たいこ
幼い子どもの 笑い声
いっぱい 聞かせてあげたいな
みんなに 聞かせてあげたいな
- 三 誰かに 見せてあげたいの
いいもの 見せてあげたいの
朝市野菜を 売る笑顔
九頭竜川の アユの群れ
お城に止まる 赤とんぼ
朝日にキラキラ 光る雪
いっぱい 見せてあげたいな
みんなに 見せてあげたいな

佳作

「わたしの街」

玉木フサエ (中荒井町)

- 一 壁の白さが みどりに映えて
姿 雄々しい 大野城
古い昔の お話を
あの子は 知っているかしら
わたしの住んでる 大野の街は
お城の街だね お母さん
- 二 遊びつかれて かわいたのどを
冷たくるおす 湧き清水
水に浮かべた ささ舟を
あの子はどこまで 追うのやら
わたしの生まれた 大野の街は
お水の街だね お母さん
- 三 お手々つないで 唄口ずさみ
のぼってきました 母さんと
山のお城の 登り道
あの子もこの子も 歌ってる
わたしの好きな 大野の街は
お歌の街だね お母さん

入選者 三浦慶助 (福井市) 塚本貞子 (福井市) 小林寿子 (水落町) 村上伊伯利 (若杉町) 馬橋和子 (泉町)

平成五年上半期(一～六月)の救急出動件数は、前年同期に比べて十二件多い三百五十一件(搬送人員三百五十五人)でした。これは一日に約二件出動し、住民百十九人に一人が利用したことになります。

出場件数の内訳をみると急病によるものが百二十一件と全体の約三分の一を占めています。次いで転院搬送が八十四件(二三%)、交通事故七十二件(二〇%)、一般負傷五十一件(一四%)の順となっています。



やめてほしいこんな利用
☆入院のタクシーがわり
☆軽いけがや病氣
☆ただの酔っぱらい

救急医療週間 (9月5日～11日)

9日は救急の日

救急車の呼び方

救急車が必要なときは、あわてずに次の点に気をつけて要請しましょう。

★局番なしの「119」

場所は正しく詳しく。できれば周囲の目標物をはっきりと伝えてください。

★現在の状況を詳しく
事故による負傷なのか、急病なのか、またけが人などの人数などを明確に通報しましょう。

★救急車の誘導を

救急車のサイレンが聞こえたら、すみやかに案内人を出して現場まで誘導してください。

スポーツ

情報

第45回県民体育大会夏季大会

相撲5連覇、33回目の優勝

総合では8位に後退

第四十五回県民体育大会夏季大会は、八月七日から三日間、県内各会場で熱戦が展開されました。

大野市は、団体競技で相撲が五連覇を達成。バレーボール男子やライフル射撃も二位と健闘しました。全体的には上位入賞種目が減少し、総合では、わずかの差で八位に後退しました。上位の成績は次のとおりです。

〈団体種目〉

★優勝 相撲★2位 ライフル射撃・綱引き(男子)・バスケット(男子)・バレー(男子)★3位 綱引き(女子)・自転車・ボウリング・卓球(女子)・ソフト(女子)

〈個人種目〉

★優勝 ライフルART20
坂下佳美(菖蒲池)★2位
ライフルART20 出口秀光(花房) ライフルSAR60
玉木政博(阿難祖地頭方) 女子やり投げ 中井和代(森政領家) 女子50mバタフライ
西澤範子(明倫町)★3位
ライフルART60 澤田稔(吉) 男子1500m 横井一博(阿難祖地頭方) 男子砲丸投げ 常山智英(富島) 男子50m平泳ぎ 松井甚一郎(本町) 女子50m自由形 西澤範子(明倫町)

●市少年ソフト 富田スポーツ三連覇

優勝 富田スポーツ少年団A
準優勝 阪谷スポーツ少年団
3位 和泉スポーツ少年団・富田スポーツ少年団B 敢闘賞 小山A

●小・中学生相撲選手権 団体は下庄Aが優勝

〔小学生団体〕①下庄A(亀井・南部・寺島) ②有終西C ③有終南B・有終東B〔小学個人優勝〕▼四年 千田友彦(有終南)▼五年 福田岳史(同)▼六年 山田智博(同)〔中学個人優勝〕▼一年 栄辰徳(陽明)▼二年 中山宗一(開成)▼三年 山内基央(陽明)

第12回名水カップ少年サッカー

下庄が初優勝、有終東も健闘2位

夏休み恒例の大野市名水カップ少年サッカー大会が八月六



日から三日間、市民グラウンドと旧大野高校グラウンドで盛大に開催されました。

今年も、県内外から十八チームが参加。予選リーグと順位決定リーグが行われた結果、決勝は地元同志の対決となり、下庄少年サッカークラブが悲願の初優勝を飾りました。成績は次のとおり。

優勝 下庄少年サッカークラブ

次勝 J.C有終オリエンテ

3位 山室スポーツ少年団サッカー部(富山)

敢闘賞(4位) 立待小学校フットボールクラブ(鯖江)

2位リーグ1位 金石町サッカー部

カースポーツ少年団(石川) 努力賞(同2位) 南条少年サッカークラブ

3位リーグ1位 清水フットボールクラブ

奥越マラソン 和泉大会 参加者募集中

日時 10月24日(日) 開会式午前10時
会場 九頭竜国民休養地
種目 20キロ・10キロ=一般男女 5キロ=29歳以下男子・30歳以上男子・40歳以上男子・一般女子 3キロ=中学男女・30歳以上女子・50歳以上男子 2キロ=親子の部(小学4年生以下)・小学男女(5年生以上)
参加料 一般=1000円、高校生=500円、小・中学生=400円、親子=1000円

参加資格 小学生以上(18歳未満は保護者の同意書)
申込方法 所定の申込書に参加料を添えて。郵送は現金書留または郵便小為替を
締切 9月30日(日)必着
申込・用紙請求先 市教育委員会体育課(〒912大野市天神町1-1 66-1111内線532)または大野・勝山地区広域行政事務組合(〒911勝山市片瀬町1-402 88-2760)まで

健康づくりを考える

「五百歩族」から抜け出すには

生活の中に三割アップの運動を

健康づくりは、運動・栄養・休養の三本柱が大切とされており、成人病などはいわば運動不足の中毒症といわれています。市では、自分の健康は自分で作るという意識を普及するため、「健康づくりインおおの」を開催します。ご来場のうえ、自分の健康づくりにお役立てください。

「五百歩族」ということばをご存じでしょうか。一日中テレビなどを見ながら寝ころがり、歩いてもしせいぜいトイレ程度という人たちのことをいいます。つまり、一日に五百歩前後しか歩かないことから生まれたことばです。

五百歩で消費するエネルギーは、ごはん七分の一杯分しかありません。これでは肥満が進み、動脈硬化や心臓病、糖尿病などを招くのも当然といえます。

適度な運動は

疲労回復の特効薬

普通の日常生活を送っている時代は、適度な運動になったという時代は、ひと昔前のことです。「ヨイショ！」と気合を入れ、体を起きあがらせてください。適度に体を動かすほうが、疲労回復の特効薬になります。

現在の体力を維持していくためには、日常生活の中で三割アップの運動が必要だとい



われています。短時間でもできる運動をいくつかご紹介いたしますので、ぜひチャレンジしてください。

◆たまには一段おきの階段のぼりをする

◆物を拾うときは中腰ではなく、グツと腰を落としてサッと立ち上がる

◆くつ下をはくときは、片足立ちではなく

◆歩くときは、腰を押し出すようにして歩く

◆電話中やみながき中などはつま先立ちになる

自分の健康を保持するためには、億劫がらずに実践するしか方法がありません。

市では、みなさんの健康づくりにも少しもお役立ていたければと、「健康づくりインおおの」を次のとおり開催

します。まずはご来場のうえ、見て参加して「五百歩族」から抜け出しませんか。

健康づくりインおおの

【講演】
日時 10月1日(金) 午後6時

30分
会場 有終会館

講師 輪島直幸氏(NHK・クイズ百点満点出演)

*入場整理券が必要

【情報と体験の広場】
日時 10月2日(土)～3日(日)

午前10時～午後6時
会場 リブレ3階

【健康ウォーク】
日時 10月10日(日) 午前9時

～午後3時
集合 市保健センター

*詳しくは、市民カレンダー裏面をご覧ください。



皆さんの健康づくりを後押しします・保健センター(☎65-7333)

アドバイス

暮らしの

絶対に損は させませんから！

甘いことば、強引な勧誘 素人には危険な先物取引

バブル崩壊の影響もあって、先物取引の相談が県内でも増えているようです。ことば巧みに勧誘されて、取り引きの内容も分からないまま契約してしまい、一千万円以上の損害を受けるケースもあるようです。事例や悪質業者の狙いを紹介しますので、くれぐれもご注意ください。

事例

勤務先に、再三にわたり先物取引の電話があったが断っていた。ある日、セールスマンが職場に来たので説明だけ聞いた。後日、電話で「白金が安いので今が絶好の買い時」と言われたものの断った。さらに何度も電話がかかり、「絶対に損はさせないから」と言うので、百万円分だけ買うことにした。しばらくして、「逆に値が下がっているので、両建てするから」と勧められ、パラジウム、金、綿と次々に売買。結局一千五百万円ほど支払うことになった。資本的には限界なので、損をしてもいいから取り引きを止めたいと申し出た。しかし、一度に処理しては損が大きいからとなかなか取り引きを中止しない。

誤認するような勧誘は法律で禁止

先物取引は、商品取引所法によって規制措置が講じられています。「絶対もうかる」と誤認するような勧誘、相場に判断力を持たない人への勧誘は禁止されているのです。さらに、海外先物取引は危険性が高いため、クーリング・オフ制度（契約した日を含め十四日以内であれば無条件で解約）が適用されます。

参加者の大半は損

先物取引は、相場の変動をもとにした取引参加者同志による価格のかけひきです。損をする人のお金も、利益を得る人に回る仕組みになってお

り、参加者の大半は損をするようです。

悪質な業者になると、わずかな手数料を得るだけでは満足せず、「向かい玉」という方法で、お客から多額のお金を取り込みます。つまり、お客をもうけ話で勧誘してしまふものです。さらに、取り引きをひんばんに重ね、手数料稼ぎをするのが「ころがし」という手口です。おもに二十歳代から三十歳代の男性が狙われます。

悪質業者は法の網をくぐって、私たち一般市民に甘いことばで誘いをかけてきます。しつこい勧誘には、くれぐれもご注意ください。



消費生活に関するご相談は消費者相談センターへ・☎66-1111 内線463 (市役所生活環境課内)

ぐるーぶ登場

上黒谷子供育成会

親子が黒谷観音で座禅

夏休みの行事として、上黒谷子供育成会では、黒谷観音(佛性寺)で三日間、座禅を組んでいます。行事計画を立てる際、座禅を組んだらとの意見が出たのがきっかけで、昨年からは始められました。

親子が早朝六時から観音堂に集まり、三十分間じつと座禅を組み、ラジオ体操をして帰宅します。徳岡政晩住職の鐘の音を合図に、手を合わせ足を組んで目を閉じると、野鳥のさえずりしか聞こえない静寂の世界に入ります。姿勢が崩れると、住職が後ろからやさしく直してくれます。

「小さい子供もおりますが立派に三十分間の行を務めていますよ」と徳岡住職。「頭にいろいろなことが浮かんできたら、吸う息と吐く息のタイミングで数を数えなさい」と、座禅の合間に子供たちに話しかけていました。

育成会には、小中学生十三人(直君(開成中2年)は「足が痛くてけっこう辛いですが、眠気がとれないまま座禅にくるけど、終わるとさっぱりした気分になります」と照れながら話してくれました。育成会ではこのほかに、海水浴や花火大会、勉強会、花だんの水やりなどをするそうです。

地域にあるものに目を向け、ちょっとした時間を利用して、親子がいっしょになって座禅を組む姿は、とても新鮮でした。これからは先も、長く続けられ



稲葉 章さん (23歳・本町) 徳田浩子さん (23歳・新庄)

二人は、学生時代に大野を離れましたが、就職で大野に戻りました。四季の変化は大好きですが、ヤングにとっては今一つ魅力に欠けるさみしい街だと感じています。若者の意見を取り入れた施設の充実を期待していました。

行事になると感じました。黒谷観音(佛性寺)には、市有形文化財に指定されている十一面観音像が安置されています。座禅はいつでも誰でもできます。申込は、佛性寺(☎66・0325)まで。

豊かな自然と冷たい水でジャンボリー仲間を歓迎

第十八回北陸地区勤労青少年ジャンボリーが八月二十一日・二十二日の二日間、奥越青少年の森で開かれました。大会には、北陸地区の勤労青少年ホーム利用者ら約二百人が参加し。交歓会やゲームなどで交流を深めました。

二人は、学生時代に大野を離れましたが、就職で大野に戻りました。四季の変化は大好きですが、ヤングにとっては今一つ魅力に欠けるさみしい街だと感じています。若者の意見を取り入れた施設の充実を期待していました。

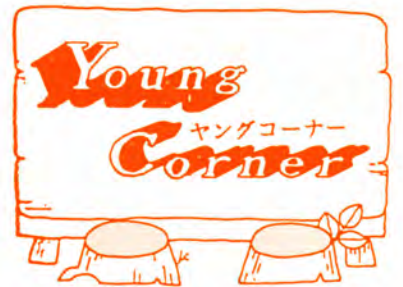
市民のページ

■この「ページ」では市民の皆さんの活動ぶりやご意見などを紹介します。あなたもページに参加しませんか。連絡先 市役所秘書広報課(☎66・1111)

■ 今月のスナップ ■



1株に37個の花が!! (乾側支所)



めしました。稲葉章さんと徳田浩子さんは、この大会の実行委員の一員として、早くから開催準備や運営に当たりました。二人は高校の同級生で、三年前から勤労青少年ホームのバドミントンクラブ・キャッツに所属しています。

交歓会の運営を担当した稲葉さんは「ジャンボリーの参加は初めてです。クイズやゲーム、肝試し、ダンスなどで楽しく過ごしていただけたのでは」と満足そうでした。二日目のスタンプリー(市内散策)にも参加した徳田さんは、「やはり大野は豊かな自然の恵みを感じとってもらうのが一番です。旬の野菜が並ぶ朝市や御清水の冷たい水は県外からの参加者にとっても好評でした」と笑顔で話してくれました。



なかなか来てくれない「し尿のくみ取り」に困っている主婦の声を聞いてください。

新築の際、水洗トイレの許可がおりず、やむなく簡易水洗にした商家です。観光客には、なるべく「七間本陣」の公衆トイレをお願いしていますが、断りきれないときもありません。多いときには五、六人もの人にお貸しすることもあり、家族は気がねしながら公衆トイレにいくという笑う

私もひとごと

早く来てもらえない「し尿のくみ取り」

に笑えないトイレエレジー。ところが、し尿のくみ取りを依頼してもなかなか対応してもらえません。せめて申し込みから半月以内には、くみ取りに来ていただけるよう、し尿処理場の整備をお願いしたいのですが。(匿名希望)

A 生活様式の変化に伴い、水洗トイレ(浄化槽)が普及し、処理しにくい汚泥などが増加しています。さらに、し尿の自家処理(肥料として利用)が減少し、衛生処理場搬入される量が年々増加しています。

最近、市民のみなさんから「くみ取りに来るのが遅い」との苦情をお聞きしております。衛生処理業者には、市民生活に支障をきたさないようにとその都度、早期くみ取りを指導しております。



●大野郵便局が窓口改装
9月6日からオープン

大野郵便局では、地域のみなさまに少しでも貢献できるように、窓口を明るく広く改装しました。九月六日から三日間、オープンセレモニーが次のとおり開催されます。

お知らせ

うんちをは

大野音頭 歌唱大会 初代チャンピオン

山内 恵美子さん(51歳・篠座)

おおの城まつり「大野音頭歌唱大会」で、山内恵美子さんが最優秀賞に選ばれ、初代チャンピオンになりました。

今年から始まったこの大会には、十七人の応募がありました。八月八日に予選が行われた後、十五日は予選通過者十人がフルコーラスを歌う決勝戦。六間通りの特設ステージでは、観衆の前に自慢のものを披露しました。

山内さんは、今年の五月から生音頭練習会で三味線を始めました。練習中に歌唱大会の参加を勧められて応募した

そうです。歌が好きな山内さんは、カラオケでは演歌を得意としており、何度か大勢の人前で披露した経験もあるそうです。

大会に向けての練習では、家の戸を開放して練習した山内さんは、「まさか自分が最優秀賞になるとは、思ってもみませんでした。決勝戦は緊張しましたが、家族が声援に来てくれたのががんばることができました」とうれしそうに子供たちに手がかからなくなった山内さんは、三味線や川柳などで、次々と新しい道を切り開いておられます。初代チャンピオンとして、来年も出場することを約束してくれました。

投稿規定

市政についての質問や意見などを、ハガキでお寄せください。「住所・氏名・年齢電話番号」を必ずお書きください。紙上匿名は自由ですが、住所・氏名のないものは採用できません。

原文を一部要約することがあります。

あて先は、〒912 大野市天神町一丁目 市役所秘書広報課広報広聴係」です。

市では現在、施設の処理能力(一日二五十四キロリットル)を超えた量を受け入れており、その処理に昼夜努力しています。施設については、更新も含めた整備計画を検討しておりますので、ご理解ください。

(清掃事務所長 奥野耕作)

●簡易保険 似顔絵コンクール

対象 小学校入学前の幼児
作品 身近な人の似顔絵
応募期間 9月1日～30日

●かんほ資金まちづくり 入賞作品巡回写真展

期間 9月13日～17日
会場 大野郵便局窓口ロビー

インドネシアから 3人の農業研修生



農業技術などを学ぶため、インドネシアから3人の研修生が来市し、1カ月間市内の農家に滞在。平日は農協業務を学び、土曜日は体験実習を行いました。山内市長を表敬訪問した公務員のアングロさんと学校教員のイクロミさん、スフドさんは、「農産物流通の仕組みを学び、母国の生産過剰に役立てたい」と話していました。

北海道三石町からちびっこ大使



明治時代に、大野市から開拓に参加した北海道三石町の小学生17人が来市。8月3日から6日まで、「先人のふるさと訪問交流体験学習」と題し、市内の史跡めぐりや施設見学を行いました。出身者が多いことから友好関係にある上庄小学校では、お互いに学校紹介をしたり、ゲームなどで交流を深めました。

秘書広報課広報係 ☎66-1111

越美北線と乗合バスで 234人が六呂師高原へ



越美北線と乗合バスに乗る運動を進める会は8月8日、沿線住民を対象に列車とバスを利用したイベントを開催しました。子ども会や親子連れなど234人は、六呂師高原でバーベキューを味わった後、ミニ動物園や自然保護センターなどを見学。豊かな奥越の自然に触れながら、楽しい夏の日を過ごしました。



逃亡した窃盗犯を逮捕 勝原で夏季錬成大会

大野地区防犯隊連合会は8月1日、勝原スキー場周辺で夏季錬成大会を実施。「検問を突破した窃盗犯が、山中に逃げ込んだ」との想定で、犯人の発見から逮捕までの活動訓練を行いました。参加した100人の隊員らは、本番さながらの搜索活動を展開。無事に犯人を逮捕するのと、ほっとした表情を浮かべていました。



福祉施設と周辺住民が ふれあい夏まつり

8月4日、福祉施設と周辺住民約650人が集い、「ふれあい夏まつり」が盛大に開かれしました。福祉ゾーン周回駅伝大会では、小学生チームや入所者チームが参加。沿道には園生らが陣取ってヤンヤの大声援を送りました。夕方からは、東高校の生徒らの協力を得て、模擬店やゲーム、南小学校バトント部の演技が行われました。

話題の広場

話題の広場



歌声高らかに「やまびこコンサートⅢ」

障害を持つ人から寄せられた詩に、曲を付けて障害者と観客が一体となって歌う「やまびこコンサート」が7月18日、市民会館で開かれました。今回も、新しい11編の詩を含めた18曲を披露。2部では、せりふ入りの合唱が取り入れられ、生きることの喜びや尊さを表現したせりふに、会場から大きな拍手が送られました。



右近次郎の国道沿いで 母の会が交通安全茶屋

夏の交通安全県民運動期間中の7月28日、右近次郎の国道158号で交通安全母の会が安全茶屋を開設。マスコット人形やチラシ、冷たい飲物などを配って事故防止を呼びかけました。通りかかったドライバーの中には、突然の呼びかけにあわててシートベルトを締める一幕も見られ、気を引き締めて茶屋を後にしていました。

身近な話題をお知らせください。



笹生川ダム水没住民らが 40年ぶりの集い

笹生川ダムの建設で、故郷を離れた住民らが8月16日、有終会館で「水没40周年の集い」を開きました。当時、水没したのは上秋生、下秋生、小沢、本戸の110戸（628人）。この日は現地を見学した後、260人が合同慰霊祭に出席。懇親会では、久しぶりの対面を果たした感激に、涙を流すシーンもありました。



市長が長近公にふんし 朝市許可証を交付

毎年恒例となった「七間時代まつり」が8月12日、七間通りの特設ステージで開かれました。金森長近公にふんした山内市長が、ミスおおのの先導を受けながら武將姿で登場。七間町総代役に朝市許可証を交付しました。この後、出店した朝市の組合員一人ひとりにほうびをプレゼントして、日ごろの労をねぎらっていました。



悪路の急坂を激走 森山で県オフロード大会

ONO・4WD・CLUB主催の県オフロードジャンボリーが8月14・15日の2日間、森山スキー場で開幕。全国各地の愛好者が、泊まり込みで参戦し、オートバイや4WD車の耐久レースで技を競いました。泥水の中を走るマッドボギンでは、腰まである泥水に挑むライダーに、大勢の観客から歓声があがっていました。

お知らせ 9月



●わたしの自然観察路 コンクール

国立公園協会では、通学路や公園、小川など身近な自然がある観察路のコンクールを次のとおり実施します。

応募資格 小・中・高校生

締切 9月20日(月)

作品の作り方 自然観察路マップ(絵地図)と解説文を製作し、住所・氏名・電話番号・学校名・学年を明記

マップ A2版(42センチ×59センチ)の紙に、絵の具や色鉛筆、クレヨン、写真を使用。道の長さは、1〜2キロで愛称をつける。観察地点を小学生は5カ所、中学生以上は10カ所設定し観察路の位置が分かる略図を添付

解説文 観察路全体のように

を400字以内で、各観察点の説明はそれぞれ200字以内で説明

送付先・問合せ先 財団法人

国立公園協会(〒105東

●テキストスタイルフェア

おおの93

日時 9月25日(土)・26日(日)

午前10時〜午後5時

会場 有終会館多目的ホール

内容 展示・即売会(9月22日開

ファッシュンショー)26日

午後2時と3時30分の2回

(モデル8人、ミスおおの、

試着モニター15人)

入場料 無料(先着500人

に粗品進呈)

●中部日本サイクリング 福井県大会参加者募集

期間 10月2日(土)〜3日(日)

雨天決行

集合場所 有終会館(開会式

午前11時)

定員 350人

健脚コース(40キロ) 市内観

光↓小舟渡遊園↓越前大仏

↓勝山城↓平泉寺↓六呂師

高原↓宿舍

一般コース(26キロ) 市内観

光↓黒谷観音↓専福寺↓蕨

生↓六呂師高原↓宿舍

ファミリィコース(26キロ)

市内観光↓平泉寺↓勝山城

↓越前大仏↓長山公園↓有

終会館(解散)

参加費 JCA会員(9000

0円、一般(1万1000

円、ファミリィコース(3

000円)

締切 9月20日(月)

申込・問合せ先 市内各自転

車店まで

●市総合文化祭

出演者と作品を募集

第27回市総合文化祭が11月

1日から3日まで、有終会館

と市民会館で開催されます。

市教育委員会では、芸能部門

の出演者と展示部門の作品を

次のとおり募集します。

芸能部門 個人または団体の

演奏、民謡、踊りなど

展示部門 絵画、書道、工芸

写真、その他(出品点数や

作品の規格は自由)

申込方法 事前に市教育委員

会社会教育課文化係(☎66・

1111内線542)まで。

出品料は無料で、搬入は前

日の午後

申込締切 芸能部門(9月20

日(月) 展示部門(10月15日

☎)



ハンドル持ったら 大きな責任が

今年も、交通事故で三万の方が亡くなっています。事故を無くすことは不可能なんでしょうか。大きな交通事故は、一瞬にして被害者も加害者も不幸にします。あなたは、ハンドルを握ったら、いつもの点に注意していますか。①必ずシートベルトを着用していますか。②横断歩道では、歩行者を

- 優先していただきますか。
- ③お年寄りや子供を見かけたら、必ず徐行していただきますか。
- ④迷惑をかけない場所に、駐車していますか。
- ⑤事故を起こさないようにと意識していますか。

運転者は、周りの状況を漠然と気をつけるのではなく、場所や天候、時間帯によっては異なる危険が待ち受けています。その都度、注意するポイントを明確に把握するようにしましょう。ハンドルを握ったあなたには、同時に大きな責任も握ったことになることを忘れないてください。

●九頭竜テラル高原 テニス響93

〈勝山市会場〉

日時 9月25日(土)〜26日(日)

午前11時受付

会場 勝山温泉センター・雁ヶ

原青少年旅行村

内容 24時間テニス、テニス

スクール(初・中・上)

ねるとん大会、ゲーム、チー

ム対抗戦

〈大野市会場〉

日時 10月3日(日)午前8時

会場 六呂師サンスポーツラ

ンド

内容 チーム対抗戦(女子1名含む3名によるダブルス参加費 勝山市会場(1500円(一人) 大野市会場(1000円(一人) 当日持参のこと

締切 9月20日(月)

服装 原則としてテニスウェア・シューズ着用

申込・問合せ先 九頭竜テラ

ル高原テニス響93実行委員

会(〒911勝山市片瀬町

1丁目402大野勝山地区

広域行政事務組合 ☎88・

2760)

ミスおおの'93コンテスト

市観光協会では、大野市のイメージアップとPRを図るため、ミスおおの'93コンテストを次のとおり開催します。

審査日 10月17日⑩午前10時

会場 大野有終会館1階

審査方法 応募者の中から3人のミスおおのを選抜。審査時の服装は洋装。

賞 入賞者＝ハワイ旅行または賞金20万円、賞状・トロフィ・盾(推薦者賞あり) 参加者＝記念品と交通費一部支給

《応募要項》

資格 県内在住で18歳以上の未婚女性(高校生は除く)

申込方法 住所・氏名・電話番号 生年月日・職業・趣味を明記のうえ、上半身の写真を添える。自薦・他薦は問いません。

締切 9月30日⑩

応募先 大野市観光協会(〒912 大野市天神町2-4 ☎65-5521) または福井新聞社事業部(〒910 福井市春山1丁目1-14 ☎0776-23-5111) まで



●簡易裁判所の民事手続

簡易裁判所は、争いの金額が小さく、内容もあまり複雑でない事件を、安い費用で短期間に解決する裁判所です。

裁判所には、法律の知識がなくても、簡単に調停や訴訟の申し立てができるように、手続きに関する説明書が用意されています。説明書に従って記入用紙の空欄を埋めていけば、調停申立書や訴状を作

成することが出来ます。もちろん、裁判所の職員も相談にのってくれます。

詳しくは、大野簡易裁判所(☎66・2120)までお問い合わせください。

●海上保安大学校 学生募集

《海上保安大学校》

受付期間 9月2日～14日

試験日 一次 11月6日・7日 二次 翌年1月6日

採用予定数 約50人

《海上保安学校》

受付期間 8月20日～9月2日

試験日 一次 10月3日 二次 11月1日・2日

受付期間 9月16日⑩～24日

採用予定数 約150人

申込用紙請求 封筒の表に赤字で「海上請求」と書き、120円切手を張ったあて先明記の返信用封筒(角形3号)を同封し、人事院中部事務局(〒460名古屋市中区三の丸2-15-1 ☎052・961・6838)まで

●10月1日から

公図の閲覧が有料化

不動産登記法の一部を改正する法律の施行に伴い、公図(地図に準ずる図面)の閲覧が有料になります。手数料は、公図一枚につき四百円。登記印紙で納入します。

閲覧手数料は、公図の整備や維持管理のための経費に充てられ、登記事務の迅速処理のために役立てられます。詳しくは、福井地方事務局大野支局(☎66・2249)までお問い合わせください。

●危険物取扱者試験

試験日 11月28日⑩午前10時より

種類 乙種4類

会場 大野地区消防本部3階

受付期間 9月16日⑩～24日

申込・問合せ先 大野地区消防本部(天神町7-14 ☎66・0119)まで

*乙種4類以外の受験は、他市の会場です。願書・案内所は大野消防本部へ

●空中芸&大道芸

(大野子ども劇場例会)

日時 9月30日⑩ 午後5時より

会場 明治公園(雨天時はエキサイト広場)

内容 子ども劇場祭(午後5時) 模擬店、古本市、バザー 空中芸&大道芸(午後7時)

*大野子ども劇場は会員制です。詳しくは、大野子ども劇場事務所(春日3-12-31 ☎65・5014)までお問い合わせください。

●無料登記法律相談所

10月1日は「法の日」です。県司法書士会と県土地家屋調査士会では、この日にちなみ無料で登記法律相談所を開設します。

日時 10月1日⑩ 午前10時～午後4時

会場 大野公民館

相談内容 ①土地や建物の売

買、贈与、相続など不動産の権利に関する登記②建物の新築、増築、取り壊し、土地の合筆、分筆、地目変更、境界確認など不動産の表示に関する登記③訴状、支払命令、差押、競売など裁判所へ提出する書類の作成④法人の設立や変更の登記⑤地代や家賃の供託

●統計調査に協力を

《住宅統計調査》

十月一日、五年に一度の住宅統計調査が、全国四百万世帯を対象に行われます。この調査は、「住宅の国勢調査」ともいわれ、住宅や環境を快適でよりよいものにするための大切な基礎資料となります。ご協力をお願いします。

《土地基本調査(法人)》

十月から十一月にかけて、全国一斉に土地基本調査が実施されます。土地は、国民の限られた資産であり、一人ひとりが豊かさを実感できる土地政策を実行するために、国土庁が今年初めて行います。十月は法人が、十一月は世帯が対象になります。抽出対象となった場合は、ご協力をお願いします。

市民のうごき

	8月1日現在	前月比
世帯数	11,340世帯	17世帯
人口	41,868人	26人
	男 20,025人	8人
	女 21,843人	18人
7月中の異動	転入 64人	出生 36人
	転出 52人	死亡 22人

市内の交通事故状況 (年頭からの計)

件数内訳	平成5年 7月末	平成4年 7月末	増減
総件数	302件	266件	36件
人身事故	75件	81件	△6件
	死者 3人	6人	△3人
傷者	104人	115人	△11人
物損事故	227件	185件	42件

表紙のよび

平成3年に誕生した「うぐい」。今年は縫いぐるみも完成。踊りの輪に加わりましたが、すぐにちびっこが見つけて、周りを取り巻く人気ぶり。8月15日にちなみ体重も81.5kgあるそうです。残念ながら途中から雨となり、早々と退散してしました。

編集後記

今夏ほど、雨が多く涼しい年は生まれて初めて。旧盆の「おの踊り」は、2日間とも途中からどしゃぶりの雨で、踊りの輪もくもの子を散らすごとく。それでも、ゆかた姿のギャル2人を含む数十人が、やぐらの周りで踊り続けているのが印象的でした。

ふらふらと散歩

東部児童センターは、今年四月に有終東小学校の近くにオープンしたばかりです。それまでは、日吉神社東側にあった日吉児童館がその役割を果たしてきました。

この児童センターは、図書室・工作室・集会室が壁で仕切られていません。スペースを機能的に活用できてありがたいと、児童厚生員も話しておられました。八月二十八日には、ぶつ通しの空間を使って映画会が催されました。

毎月、児童センターだよりが発行され、中挟一区・美里・吉野・清和・中保・有明・美川の町内に回覧し、毎月の行事を知らせています。自由来館が原則なので、他の町内の子どもも利用できます。旧盆には、都会の子どもたちもたくさん利用しました。

このセンターには「カナリヤ会」という母親クラブ（会員三十名）があり、

186 東部児童センター

親子参加の行事も計画されています。センターへは、お金やおやつ、シールを持ち込まないことになっていますが、子どもたちはセンターの外でずいぶんとお金を使い、昼食をパンとお菓子で済ませるケースも多いようです。

センターの方針として、ありとあらゆる遊び道具や教材をそろえるのではなくて、現在あるものをみんなで大切に



し、譲り合い、工夫して使うように指導されています。できるだけ多くの子どもと交わるようにと、心がけているわけです。

子どもたちに人気のあるぬり絵では、短くなった色鉛筆を使っている児童の姿がとても印象的でした。



樹齢三百年の松が枯れ始めたとき、住職は樹木医を頼んだ。「がんの疑いがある」といわれ、枝をすりつぶして分析しても

らった結果、「そうではない」と診断された。次に「虫かもしれない」といわれ、数回にわたって駆虫剤を散布したが効き目はない▼再び診察に訪れた樹木医は、大樹の梢から根元へと目を移し「年をとったせいで根が弱り、栄養不良になっている」と診断。千ミリリットルの点滴が始められた。瓶を幹に巻き付け、薬液が注入されると、やがて枝のあちこちから芽が出て新葉も広がり始めた▼「これで生き返る」とほっとしたのも束の間。今度は葉先から一気に枯れ始め、私が寺を訪れた時には全体が茶褐色になり、住職の手当のいかにもなく、松は三百歳の命を終えた▼私たちの街は、「緑豊かな街づくり」を目指して、街路樹や公園の木々が年々増えている。乾いた舗道を歩いていても涼しさが感じられる▼これらの木々を私たちは大切に扱っているのだろうか。奉仕で並木通りの草取りをしている人以外は、市にまかせっきり。枯れかけても見て見ぬふりが多く、手当を施すことはない。地上1メートルからバツサリ切り取られている木や枯れたまま突ったったいる木、放置自転車もたれかかっている木に出会うとせつない思いがする▼道行く人々に潤いを与えてくれる木々。わが家の樹木をいとおしむ気持ちで大切にしたいものである。

(H)